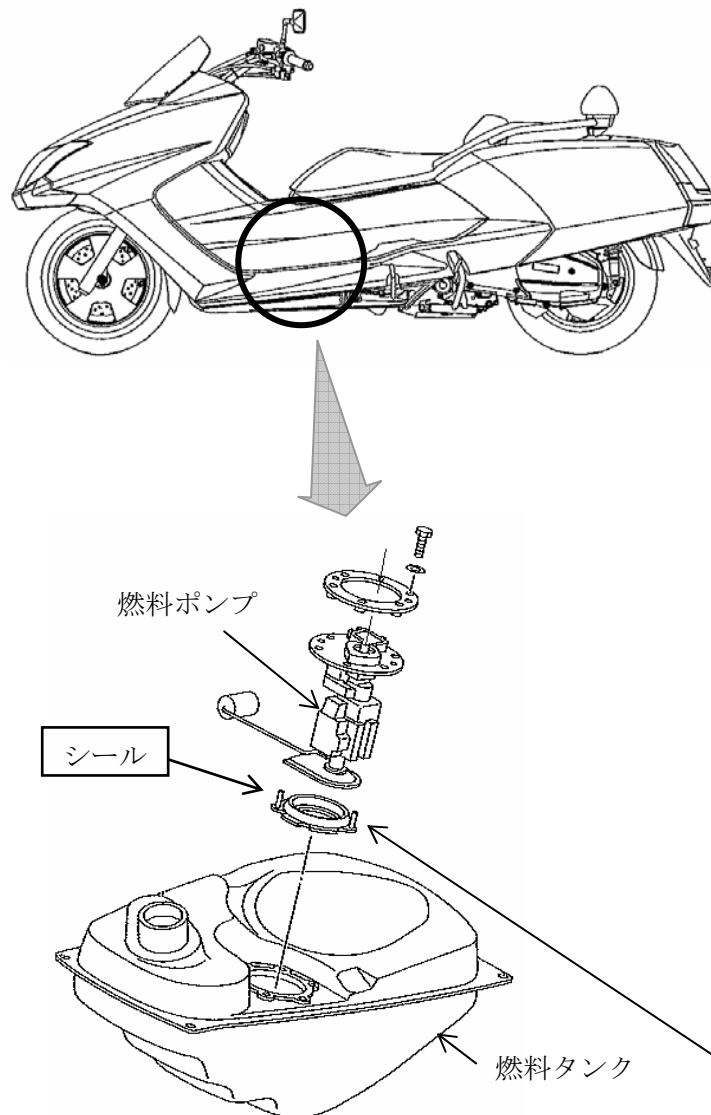


## 改善箇所説明図①



### 基準不適合発生箇所

燃料タンクにおいて、燃料ポンプ取付部のシールの材質が不適切なため、オゾン劣化により当該シールに亀裂が生じるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、燃料満タン時にポンプ取付部から燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容：全車両、燃料ポンプ取付部のシールを対策品と交換する。（ニトリル系からフッ素系に変更する。）

識別：車両右側メインスタンドブラケット付近に白ペイントを塗布する。

注：  は交換部品を示す。